

---

# 大学教育学会ニュースレター

No.116 2021.02.12

---

一般社団法人大学教育学会 (Japan Association for College and University Education)

事務局：〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原 2-8-20-204

TEL/FAX：(042) 707-8112

郵便振替口座：00210-9-102857 一般社団法人大学教育学会

E-mail: [jacue.office@gmail.com](mailto:jacue.office@gmail.com) URL: <http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>

---

## 大学教育学会 第43回大会(2021年度)案内

統一テーマ

### コロナ時代における大学教育の挑戦

趣 旨

2020年はコロナ禍により、大学ではさまざまな困難や課題を抱える年になりました。大学に関わるステークホルダーである学生、教職員、保護者らの日常は大きく変化しました。学生の学びと成長を止めないために、大学教育や学生支援はどうあるべきかを検討し、実践していくことが急務となっています。この間、大学教育においては遠隔授業への転換、学生支援においては緊急経済支援など、かつてない状況に戸惑いながらも様々な挑戦を行ってきました。大学教育学会として、今回のコロナ禍での挑戦、その中で生じた課題や困難を大学や組織を超えて共有しつつ、乗り越えてきた知見を集約し、社会に発信することが重要だと考えています。その一貫として、大学教育学会では「リサーチコロナワーキンググループ」を設置し、会員を対象に「大学教育におけるCOVID-19への対応実態についての調査」(9月～10月中旬)を実施し、記者クラブでの発表(11月25日)、文部科学大臣への「コロナ禍における大学質保証の要望書」の提出(12月17日)を行っています。

そこで、第43回大会の統一テーマを「コロナ時代における大学教育の挑戦」に設定しました。コロナ禍は2021年に入っても勢いを弱めることなく進行中です。都市部を中心に緊急事態宣言が発出されるなど、依然として緊張感の高い中、大学教育の挑戦は続きます。そうした中、2021年は、突如訪れたコロナ禍への緊急対応のフェーズからコロナ時代におけるニューノーマルの大学教育のフェーズへと移行していく大事な時期となります。今回のテーマにはそんな思いも込められています。

今回、第43回大会の開催にあたっては、例年通りのプログラムを維持するべく、個人研究発表やラウンドテーブル、基調講演(オンデマンド)、大会シンポジウムを用意し、全てオンラインの形で実施します。会員同士のコミュニケーションも行えるようオンラインによる情報交換会(非公式)も予定しています。大変な状況が続いていますが、会員の皆様と共に、大学教育に関する研究成果や実践知を共有し、議論できることを楽しみにしています。

#### 1. 開催期日、方法および大会校

期 日 2021(令和3)年6月5日[土]、6月6日[日]

方 法 オンライン開催(全スケジュール)

担当校 関西大学千里山キャンパス

## 2. 大会日程

### 第 1 日 : 6月5日 [土]

10:00	12:30	13:30	15:30	15:40	16:00	17:20	17:40	19:40
	ラウンド テーブル	昼食	自由研究発表I	開会 行事	基調講演		※1 情報交換会	

↑ 9:00-9:45 初めて参加する人のためのオリエンテーション

9:00 - 9:45	初めて参加する人のためのオリエンテーション
10:00 - 12:30	ラウンドテーブル
12:30 - 13:30	昼食
13:30 - 15:30	自由研究発表 I
15:30 - 15:40	(休憩)
15:40 - 16:00	開会行事: 開催校挨拶 前田 裕 (大会実行委員会委員長、関西大学)
16:00 - 17:20	基調講演 荻谷 剛彦 (オックスフォード大学) 「コロナ後の教育へーオックスフォードからの提唱 (仮)」
17:40 - 19:40	※1 情報交換会 (非公式、オンライン開催)

※1 非公式でのオンライン開催となります。

参加方法等詳細については、次号のニュースレター (No.117) にてお知らせいたします。

### 第 2 日 : 6月6日 [日]

10:00	12:00	13:00	15:00	15:10	17:40	17:50
自由研究発表II	昼食	自由研究発表III		シンポジウム	閉会 挨拶	

10:00 - 12:00	自由研究発表 II
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 15:00	自由研究発表 III
15:00 - 15:10	(休憩)
15:10 - 17:40	シンポジウム 「コロナ時代の大学教育の挑戦～大学教育と学生生活の両面から～」 山口 昌弘 (東北大学)、田隈 広紀 (千葉工業大学)、 土橋 良一・川瀬友太 (関西大学)
17:40 - 17:50	閉会挨拶

### 関連行事 : 6月4日 [金]

13:00-18:00 理事会、定時代議員総会 (オンライン開催予定)

## 3. 基調講演

講師 : 荻谷 剛彦 (オックスフォード大学教授)

演題 : コロナ後の教育へーオックスフォードからの提唱 (仮)

司会 : 森 朋子 (桐蔭横浜大学、本大会企画委員会委員長)

オックスフォード大学で十年あまり教鞭を執った荻谷剛彦氏は、このコロナ禍中において『コロナ後の教育へーオックスフォードからの提唱』(中公新書ラクレ)を上梓された。ご著書の中では、教育改革を導いてきた政策の思考の習性を分析の俎上に載せ、繰り返される教育改革に内在するより根本的な問題にたどりつこう

としている。特に近年の日本の教育政策、具体的には高大接続＝入試改革やグローバル化を取り上げ、日本は「変化への対応」を可能にする人材の育成を、主に経済面での「日本再生」と結び付け、改革の中心においてきたと言う。このような短絡的な「役に立つ」かどうかの議論を横目に、新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の危機に直面する中で、人文学をはじめとする文系分野が果たすべき役割の重要性が高まっていると述べている。医学や遺伝子工学系分野とは異なる貢献への期待であり、とりわけ、パンデミックが及ぼす社会や個人への影響を冷静に判断し、それに的確に答えていくためには人文知や社会科学の知が欠かせない。

コロナ禍が直撃したからこそ見えてくるコロナ後の教育においては、知の生産を体験することに今まで以上の意を用いることが求められており、日本社会が築き上げてきた学問や教育の強靭さ・しなやかさ(resilience)を試す機会を私たちに与えていると語る。ピンチとチャンスは常に同居するものであり、これからの大学改革のあり方について改めて捉えなおす機会としたい。

#### 4. シンポジウム「コロナ時代の大学教育の挑戦～大学教育と学生生活の両面から～」

2020年、新型コロナウイルス(COVID-19)の発生・感染拡大に伴い、ほぼ全ての大学、全ての教員が遠隔授業に“挑戦”することとなった。大きな方針やモデルがない中、各大学は独自に指針やマニュアルを策定するなど、その実施に向けた“挑戦”がなされた。教育支援系の部署では、インフラ整備や教員・学生調査、遠隔授業に関するオンラインFDを実施したり、学生支援系の部署では、給付金や奨学金など緊急の経済的支援やメンタルヘルスケアなど精神面の支援を実施したりと、学生の学びと学生生活を支えるための“挑戦”が、大学全体を巻き込んで行われた。

本シンポジウムでは、遠隔授業をどうするか、遠隔授業の是非といった問題にとどまらず、大学組織として今回のコロナ禍をどう受け止め、これからの学生の学びと学生生活をどのように支えるのかといった点に焦点を置く。正解がない中、迅速な判断と行動が求められるコロナ禍において、大学の“挑戦”を報告・共有するとともに、これからの未来・新たな時代の大学教育の展開や可能性については大学という場の果たす意義や役割について考える場にしたい。

- ・シンポジスト 山口 昌弘 (東北大学副学長)
- 田隈 広紀 (千葉工業大学准教授)
- 土橋 良一 (関西大学常務理事)・川瀬 友太 (関西大学学事局)
- ・司会進行 山田 剛史 (関西大学教授)

#### 5. 「ラウンドテーブル」について

本学会は、多様な専門分野の方々が集まって大学教育に焦点をあててその充実を図ることを大きな目標の一つに掲げています。その一環として行う「ラウンドテーブル」は、会員による研究・実践活動の活性化を促すとともに、学会全体で共有できる研究課題を発掘し、複数の視点から議論を深めていくことを目的としています。今回も昨年同様に Zoom を用いて実施します。オンラインで実施するという実施形態上、発表内容の漏洩等、一定のリスクも想定されます。Zoom でのラウンドテーブルについて、このようなリスクも十分ご理解いただいた上で、申し込みいただきますようお願いいたします。

##### 発表方法

ラウンドテーブルの企画者が個人で設定する Zoom にて開催いたします。企画者は1日目 9:45～12:30の時間帯でラウンドテーブルが開催できるように Zoom を設定してください。その URL を事前に大会事務局に提出していただきます。事前申し込みを行い参加者が確定していた昨年とは異なり、本大会ではラウンドテーブルに付与するすべての Zoom の URL を大会参加者に一斉配信し、自由にラウンドテーブル間を移動できる方式を採用します。

##### 発表資格

- (1) 企画者、報告者(話題提供者・発題者)、司会者となる資格を有するのは本学会個人会員に限ります。ただし、企画者は複数の所属機関にわたる複数名で構成してください。企画者が報告者や司会者を兼ねることは可能です。

- (2) 同じ会員が複数の企画に、企画者、報告者、司会者として参加することはできません。
- (3) 1 テーブルの構成員（企画者・報告者・司会者）の数は最大 10 名までとなります。
- (4) 課題研究グループが企画するラウンドテーブルについては、本学会個人会員でなくても報告者（話題提供者・発題者）になることができます。

### 申し込みおよび報告

申し込みの要領・手順については、本ニューズレター後掲「自由研究およびラウンドテーブルの発表申し込みについて」をご参照下さい。

ラウンドテーブルの企画者は、大会終了後、編集委員会が指定する学会誌の『ラウンドテーブル報告』に投稿することができます（『大学教育学会誌編集規程』『大学教育学会誌執筆要領』をご確認ください）。

なお、ラウンドテーブル、自由研究発表には英語タイトルをつけることを発表申込の必須条件とします。

### ラウンドテーブルの調整及び評価

ラウンドテーブル全体の調整及び評価は企画・実行委員会が行います。

第一に、企画・実行委員会において、企画者、発表者、司会者として会員資格を満たしているかを確認いたします。第二に、企画・実行委員会が、以下の項目を中心にテーマの適切性や重複状況を総合的に評価いたします。

- ・ 1テーブルの構成員（企画者・報告者・司会者）の人数（最大10名まで）
- ・ 発表者の所属機関の多様性
- ・ 見込まれる参加者数
- ・ 成果の発表状況（論文、シンポジウムでの報告、出版等）

以上の評価結果は、3月末頃までに企画者に通知いたします。

## 6. 「自由研究発表」について

本大会では、個人研究発表をオンラインで実施します。オンラインで実施するという実施形態上、発表内容の漏洩等、一定のリスクも想定されます。このようなリスクも十分ご理解いただいた上で、申し込みいただきますようお願いいたします。

### 発表方法

大会実行委員会が設定した Zoom にて開催いたします。各 Zoom には司会者、タイムキーパーが配置されます。部会に付与するすべての Zoom の URL を大会参加者に一斉配信し、自由に部会を出入りできる方式を採用します。

### 発表資格

- (1) 発表申し込み及び登壇する資格を有するのは本学会個人会員（学生会員を含む）および団体会員である団体に所属する個人に限ります。ただし、共同研究者として非会員をプログラム、要旨集、当日の投影資料、配付資料に記載することができます。
- (2) 非会員を共同研究者とした際は、プログラム、要旨集、当日の投影資料、配付資料に、必ず「非会員」であることを明記してください。
- (3) 個人会員（学生会員含む）は、1 名 1 題に限り登壇者となることができます。ただし共同研究者として他の発表に名を連ねることはこの限りではありません。
- (4) 団体会員は、当該団体に所属する任意の個人 1 名 1 題に限り、登壇者となることができます。
- (5) 「個人会員（学生会員を含む）」とは、①指定期日以前に、締切日を含む年度までの会費を全納した者、あるいは、②発表申し込み締切日までに、入会手続きを取り、当該締切日を含む年度の会費を全納した者を指します（後述の「申し込みに関する留意事項」を参照）。
- (6) 企画委員会は発表資格を満たしているか判断し、3 月末頃までに発表申込者に通知します。

## 発表内容

- (1) 大学教育に関する未発表の研究で、単なる実践報告ではなく、一定程度の成果の評価や結論が示されていることが求められます。
- (2) 大学教育学会誌における関連先行研究のレビューをふまえたものであることが求められます。
- (3) 共同研究の成果発表において、2つ以上の発表時間枠の利用を希望する場合は、発表題目の副題に内容を必ず明示すること。主題および副題に連番を付すことは認めません。
- (4) 発表題目は、研究の内容と目的を明示するものであり、申し込み・要旨集録・当日発表のいずれも同じでなければなりません。

## 発表時間・Zoom会場

- (1) 発表 15 分と質疑応答 5 分の計 20 分です。
- (2) 共同研究の成果発表であっても発表時間は(1)と同一とし、延長等の措置は取りません。ただし、「発表内容(3)」のとおり、適切な形で内容を分割し、別の発表とすることは妨げません。
- (3) 申し込みの発表題目と選択頂いた発表内容のカテゴリーを参考に、企画委員会が会場分けを行い、実行委委員会の責任で発表者に通知します。
- (4) Zoom 会場ごとに全発表の終了後に「総合討論」の時間を設けます。発表者は必ずご参加下さい。

## 申し込みに関する留意事項

- (1) 団体会員の資格で発表する場合は、団体名での発表になります。電子申請の際の発表申し込みの画面で必ず機関名をご記入下さい。
- (2) 発表申し込み後に正当な理由なく途中辞退を行った場合、今後発表を認めないことがあります。

## 7. 大会企画・実行委員会

企画委員長	森 朋子 (桐蔭横浜大学)	本大会実行委員長	前田 裕 (関西大学)
企画委員	井上 真琴 (同志社大学)	副委員長	山田 剛史 (関西大学)
	大山 香織 (岡山理科大学)	事務局長	土橋 良一 (関西大学)
	清水 栄子 (追手門学院大学)	事務局次長	福田 聡 (関西大学)
	鳥居 朋子 (立命館大学)	実行委員	岩崎 千晶 (関西大学)
	秦 敬治 (岡山理科大学)		川瀬 友太 (関西大学)
	山田 剛史 (関西大学)		関口理久子 (関西大学)
	山田 礼子 (同志社大学)		土井 健嗣 (関西大学)
			松倉 忠司 (関西大学)
			松田 優一 (関西大学)

## 自由研究およびラウンドテーブルの発表申し込みについて

### 発表申し込み要領

申し込み締め切り：2021年3月1日（月）17：00

学会ウェブサイトの「会員ページ」からお申し込みください（下記の申し込み手順を参照）。

### 発表申し込み手順

大学教育学会ウェブサイト (<http://www.daigakukyoiku-gakkai.org/>) にアクセスし、指示に従ってください。会員ページ入口でIDとパスワードの入力が求められます。ID、パスワードをお忘れになった方は、学会事務局 (jacue.office@gmail.com) または学会業務取扱センターにお問い合わせ下さい。

申し込み時には、発表の種別として「自由研究」か「ラウンドテーブル」を選択していただきます。「自由研究」「ラウンドテーブル」とともに、以下の情報を入力していただきます。

- ① 発表題目（申し込んだ発表題目を変更することはできません）
- ② 発表内容の概要（日本語で300字程度、または英字（半角）120語程度）
- ③ 発表内容のカテゴリー（選択式、「自由研究」の場合のみ）

なお、日本語による発表題目に加え、英語による発表題目が必須となっています。事前にネイティブもしくは同等のものによる校閲を受けてください。

「自由研究」「ラウンドテーブル」とともに発表の可否が決定されると、「可否通知メール」が申込者宛に送信されます。発表を許可された場合は、会員ページの「お知らせ」欄に表示される要旨集録原稿の提出案内に従い、要旨集録原稿を4月19日（月）23：59までにアップロードして下さい。ラウンドテーブルの企画者は、発表者の氏名、氏名フリガナ、所属についても要旨集録原稿に掲載して下さい

### 【重要】発表申し込みに関する留意事項

- (1) 発表申し込みの際には、学会ウェブサイト上にある「大学教育学会大会実施要綱」を必ず確認してください。
- (2) 現会員が発表申し込みをする場合は、2020年度分までの会費を2021年2月22日（月）までに完納する必要があります。入金確認後発表申し込みが可能になります。
- (3) 新たに本学会に入会し、第43回大会にて自由研究発表及びラウンドテーブルでの企画・発表を希望する方は、2021年2月15日（月）正午までに入会申込を済ませ、理事会承認後、2020年度分会費を2021年2月22日（月）までに納入した方になります。会費納入が確認された後に会員番号（ID）とパスワードを発行します。その後発表申し込みが可能になります。
- (4) 2020年度分までの会費を納入されていない場合には、システム上申込をすることができません。
- (5) 会費納入は、従来通りの郵便払込票をご利用いただくか、お振込またはオンライン決済をご利用ください。
- (6) 会費納入状況の問い合わせ先（会員ID及びPWの問い合わせも可）

大学教育学会 学会業務取扱センター

TEL：03-5981-9824 / FAX：03-5981-9852（月～金曜日、10：00～18：00）

E-mail：g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp

### 【重要】会員番号（ID）・パスワードについて

会員番号・パスワードが不明な場合は、学会事務局 [E-mail:jacue.office@gmail.com](mailto:jacue.office@gmail.com) /Tel:(042)707-8112 までお問い合わせ下さい（開室時間：月・水・金曜日 9:00～17:00）。

また、大学教育学会学会業務取扱センター [E-mail:g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp](mailto:g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp) /Tel:(03)5981-9824 にてもお問い合わせを承っております。（月～金曜日、10：00～18：00）

発表申し込みに関してのお問合せ先は、下記のとおりです。

#### 第43回大会（2021年度）に関するお問い合わせ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35  
関西大学教育開発支援センター 内  
大学教育学会 第43回大会実行委員会

E-mail: jacue2021@googlegroups.com

※メールの件名には、「自由研究」「ラウンドテーブル」または「大会発表に関する問い合わせ」とご記入ください。

## =事務局から=

### ● 第43回(2021年度)大会について

第43回大会は、2021年6月5日(土)・6日(日)にオンラインにて開催予定(担当校:関西大学)です。本ニュースレター(No.116)にてラウンドテーブルや自由研究発表の申し込みについてご案内しています。詳細をよくお読みになり、本学会ウェブサイトよりお申し込みをお願いします。

尚、次号のニュースレター(No.117、4月中旬発行予定)にて参加申し込み及び参加費等の払込方法について詳細をご案内します。

### <発表申し込みの際の注意事項>

#### 1. 申し込み締切 2021年3月1日(月) 17:00

締め切り時間間際のお申し込みはアクセス集中により、正常にお申し込みが完了しないことがあります。お時間に余裕を持ってお申し込みくださいますようお願いいたします。尚、締め切りを過ぎた場合のお申し込みは一切受理いたしませんのでご承知おきください。

2. 発表申し込みは、2020年度分までの会費が完納されていることが条件となります。

2月22日(月)迄【締切厳守】に会費納入の上、お申し込みください。会費が完納されていない場合はシステム上申し込みができませんのでご注意ください。

3. 現在非会員の方で発表をご希望の方は、必ず2月15日(月)正午迄【締切厳守】に入会申し込みを済ませ、理事会での承認を得た後に、2020年度会費(会期:2020年4月1日~2021年3月31日)を、2月22日(月)迄【締切厳守】にお納めいただく必要があります。

### ● 会費納入のお願い

今年度(2020年度)迄の会費が未納の会員には、請求書及び郵便払込票を同封させていただいております。過年度分会費の未納がある会員は、速やかにご入金ください。第43回大会でのラウンドテーブル参加、自由研究発表の申し込み予定の方は特にご注意ください。(発表申し込みの際の注意事項をご参照ください。)

ご入金が1月20日以降の場合、請求書及び郵便払込票が同封となっている場合がございます。会費納入状況について不明の場合、下記の大学教育学会 学会業務取扱センターまでお問い合わせください。

納入は、従来通りの郵便払込票をご利用いただいております。振込またはオンライン決済をご利用ください。領収書につきましては、オンライン発行をご利用ください。

年会費等郵便振替口座 00210-9-102857 「一般社団法人大学教育学会」

また、銀行からご入金を希望される場合は、入金前に必ず、以下大学教育学会 学会業務取扱センターまでその旨ご連絡下さい。

### <「入退会・会員登録情報変更・会費納入状況」等の問い合わせ先>

#### 大学教育学会 学会業務取扱センター

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1丁目24-1-4F

TEL:03-5981-9824 FAX:03-5981-9852

E-mail:g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp

納入状況は、学会ウェブサイトの会員ページにあります「会員情報の照会・更新」からご自身で確認可能です。または、上記の大学教育学会 学会業務取扱センター、学会事務局までお問い合わせください。

### ● 学会関連資料のご寄贈のお願い

特に探究している資料は、以下の通りです。下記学会事務局まで「着払い」でお送りください。

大会発表要旨集録等(1979, 1981, 2000, 2002, 2004年)

課題研究集会要旨集(1981, 1982, 1985, 1986, 1987, 1988, 1989, 1992, 1993, 1998, 2001, 2003, 2004, 2005, 2008年) その他、一般教育学会時代の資料についてもご寄贈をお待ちしています。

## ● 年会費のオンライン決済の利用方法・領収書のオンライン発行の手順

大学教育学会ウェブサイト・トップページにある「年会費オンライン決済」のボタンをクリックし、「オンライン決済ログイン」もしくは「領収書発行ログイン」のどちらかを選択します。

### ＜オンライン決済の場合＞

- ① 会員情報管理認証画面に移行しますので、会員IDとパスワードを入力し、ログインします。
- ② オンライン会議決済のページに移り、会費請求額が示されますので、ご確認の上、決済金額をご入力ください。  
\*過年度分の会費が未納になっている方は、「年会費請求額」および「決済金額」を確認してください。  
\*デフォルトで未納分を合算した請求額を決済金額としていますので、単年度のみを希望される場合は、決済金額を変更してください。この場合、古い年度分から決済されます。
- ③ オンライン決済画面では、決済金額を確認し、クレジットカード情報を入力してください。  
\*クレジットカード情報等の決済内容は、決済代行会社へ送信されるだけで、大学教育学会のサーバーに蓄積されることはありません。また、決済代行会社への通信は、SSL暗号化通信により、通信の秘密は保持されます。
- ④ 未納の会費がない場合は、「未納の会費請求データが見つかりませんでした」と表示されます。

### ＜領収書のオンライン発行の手順＞

- ① 会員情報管理認証画面に移行しますので、会員IDとパスワードを入力し、ログインします。
- ② 会員情報管理メニューの「年度別に会費を照会する」のボタンをクリックします。
- ③ 年度ごとに納付状況が示されます。領収書の必要な年度の「領収書の発行」ボタンをクリックします。
- ④ 領収書発行の画面の指示に従ってください。

## ● オンライン検索サービスについて

従来の会員名簿に代わり、会員検索が可能なサービスです。個人会員、団体会員が利用可能です。検索対象は個人会員のみです。

情報検索項目(基本情報)は、【氏名】、【カナ】、【所属先】、【専門領域】の4項目で検索(部分検索)可能です。その他の項目の開示・非開示については、会員本人の選択項目になります。

こちらのサービスを利用される際にも、ID(会員番号)・PWの入力が必要になります。

## ● 2021年度課題研究集会について

2021年度課題研究集会は、2021年11月27日(土)・28日(日)にオンラインにて開催予定(担当校:芝浦工業大学)です。詳細につきましては今後メールマガジンやニュースレター等でご案内していきます。

## ● 訃報

「一般教育学会」創設時より、本学会の運営と発展に尽くしてこられ、長きにわたり理事・監事・顧問を務めて頂きました関根秀和顧問(大阪女学院大学・短期大学名誉教授)が2021年1月9日にご逝去されました。ご生前に賜りましたご厚誼に感謝し、ここに謹んで哀悼の意を表します。



### 【学会事務局】

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原2-8-20-204  
Tel/ Fax: 042-707-8112 / E-mail: jacue.office@gmail.com  
URL: <http://www.daigakukyoikugakkai.org/>

### 【入退会・会員登録情報変更・会費納入状況についてのお問い合わせ先】

大学教育学会 学会業務取扱センター  
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1丁目24-1-4F  
TEL: 03-5981-9824 FAX: 03-5981-9852  
E-mail: g022lges-mng@ml.gakkai.ne.jp